



歯と歯の間のケアが不十分だと、プラークがたまりやすくなります。プラークは細菌で構成されているため、虫歯だけでなく歯周病を引き起こします。具体的には、歯肉に炎症をおこして出血します。そして歯石も付着しはじめ、歯を支えている骨が吸収されていきます。歯周炎を放っておくと、膿も出て強い口臭を伴う事があります。歯周炎は進行すると元に戻すことは難しくなります。そして最終的には歯の喪失が避けられなくなり、歯周病は全身の健康に影響があります。重症の歯周炎になると、歯と歯の隙間（歯周ポケット）から細菌が血液中に入り込むことがあります。血液に入り込んだ細菌は、心臓発作、糖尿病、肺炎、早産といった合併症に共通する誘発因子と考えられています。

歯科医 山本圭子

医 科（電話75-6100）

歯 科（電話75-6105）

日	曜日	午前受付8:30~11:30 午後受付2:00~ 4:00		午前受付9:00~11:30 午後受付2:00~ 5:30	
		午前	午後	午前	午後
1	火	休 診（救急・急患対応）		休 診	
2	水				
3	木				
4	金				
5	土				
6	日				
7	月	山本	山本	診療	診療
8	火	山本	山本	診療	診療
9	水	山本	小松	診療	診療
10	木	小松	小松	診療	診療
11	金	小松	小松	診療	診療
12	土	休 診（救急・急患対応）		診療	休 診
13	日			休 診	
14	月			休 診	
15	火	伊黒	伊黒	診療	診療
16	水	伊黒	小松	診療	診療
17	木	小松	小松	診療	診療
18	金	小松	小松	診療	診療
19	土	休 診（救急・急患対応）		休 診	
20	日				
21	月	山本	山本	診療	診療
22	火	山本	山本	診療	診療
23	水	山本	山本	診療	診療
24	木	山本	山本	診療	診療
25	金	山本	山本	診療	診療
26	土	休 診（救急・急患対応）		診療	休 診
27	日			休 診	
28	月	伊黒	伊黒	診療	診療
29	火	伊黒	伊黒	診療	診療
30	水	伊黒	小松	診療	診療
31	木	小松	小松	診療	診療

※医師の都合により変更になる場合があります。

※医科については土、日、祝日、夜間は急病・救急のみ対応します。（電話75-6100）



島牧診療所を考える

島牧診療所 所長 山本正志

島牧診療所について私の意見を述べたい。

私は以前と併せれば通算4年近く島牧に勤務している。しかし診療所問題について問われたことは一度もない。それでも例年島牧広報で議題にあがる。その議題を要約すると、医師の確保、島牧救急のありかた、診療所赤字、北海道医療学センターとの協議となる。このように列挙するだけで診療所問題の粗筋がみえる。

島牧は人口約1500人。毎年30人くらい離村や死亡で減少する。住民は海岸沿いに点在居住し、集中していない。交通の便もよいとはいえず、何処に通院するのも不便である。老夫婦世帯や高齢独居が多く、各科専門医に通院しているケースも少なくない。諸般の事情で在宅介護が難しい例が多く、自力生活が困難であれば施設入所となる。これが島牧の現状である。北海道医療学センターとの協議がしばしば広報に載る。北海道医療学センターは医師の質が高く、寿都町立診療所との連携も取り易い。もし医療学センターが島牧に入ってくれば、それなりに利点がある。しかし私は難しいと考えている。医療学センターは外来、入院、在宅を通じて総合的な地域医療従事者を養成する。島牧診療所は救急を除けば外来しかない。在宅往診は上記の理由でまれである。つまり医療学センターにとって島牧は地形、人口動態を含め魅力に乏しい。道内には総合的な地域医療を展開できる魅力のある場所はいくつもある。赤字補填は、当たり前で金さえ払えば何とかなるというものではない。島牧を売り込む（協議する）とすれば、島牧で魅力ある地域医療の展開が可能である提案が必要なのだ。これが難しい。 (続く)

島牧診療所よりお知らせ

プラスチックごみ削減の一環として、平成31年1月よりレジ袋有料化とします。受診の際はエコバッグ等を持参してくださいませようお願いいたします。

